



50th
SINCE 1970→2020
今後も富士山山周辺の安全と
安心のために邁進します

Mt. FUJI SABO news

No.
116

令和3年1月

(特集) 富士山とともに砂防50年

富士宮市における富士砂防事務所50年のあゆみパネル展

国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

富士砂防事務所は発足して50年を迎えました



富士砂防事務所では、地域の安全を護るため、昭和45年より富士山周辺における大沢崩れを中心とした砂防事業や由比地区における地すべり対策事業などを進めてきました。

平成30年度からは、富士山の噴火に対する備えの強化のため、事業範囲を拡げ、現在は静岡県9市町、山梨県8市町村にまたがる範囲で火山噴火による土砂災害対策も含めた砂防事業に取り組んでいます。



由比地すべり対策事業区域



富士山火山噴火対策事業区域

【特集】富士砂防事務所 50年のあゆみ



■富士山火山砂防事業

富士山には多くの渓流が存在し、古くから雪代(ゆきしろ)や土石流などにより大きな被害を受けてきました。富士山大沢川の直轄砂防事業は昭和44年度から着手し、大沢崩れ・扇状地や富士山南西麓の各渓流において、砂防施設の整備を行っています。また、平成30年度より降雨に起因する土砂災害対策(降雨対策)に加えて、火山噴火に起因する土砂災害対策(噴火対策)に着手しています。

■富士砂防事務所事業対策エリア



■ 砂防堰堤

土石流とともに流出する立木も捕捉し、河床や渓岸の浸食を防ぐとともに多量の土砂が一気に流れないように調節します。砂防堰堤には透過型と不透過型の2つの形式があります。



■ 遊砂地工・沈砂地工

上流からの土石流を分散させ勢いを弱め堆積させます。富士山の溪流は谷が狭く浅いため、地面を掘り込むなどをして、沈砂地(遊砂地)を設置しています。現在、猪の塗川、大沢川、足取川、風祭川、弓沢川、凡夫川に設置しています。



■溪流保全二

渓流が曲がる水衝部での崩壊防止や渓床を安定させ、浸食を防止をします。本来の河道を生かし、必要な箇所のみ渓岸を補強し、樹木により斜面の安定を図るなど自然景観や環境に配慮しています。



大沢崩れの対策



■由比地すべり対策事業

由比地区直轄地すべり対策事業



■由比地すべり対策事業

由比地区は日本の大動脈であるJR東海道本線・国道1号・東名高速道路などが集中する交通の要衝です。この地域では、昭和36年の寺尾地すべりや昭和49年の七夕豪雨による地すべりなど、過去にも多数の災害が発生しています。

由比地区(サッタ山)において、大きな地すべり地形が確認され、今後予想される豪雨や東海地震等により大規模な地すべりが発生する恐れがあることから、平成17年度より直轄地すべり対策事業に着手しています。

■パネル展の開催について

「富士砂防事務所50年のあゆみ パネル展」を富士山麓の17市町で実施しています。
令和2年11月～令和3年2月の間で各市町村の市役所等を1週間程度開催で巡回展示しています。
お近くで開催の際などにお立ち寄り頂き、ご覧ください。



※開催場所・期間の詳細は富士砂防事務所HPのお知らせ／記者発表をご覧ください。



←「砂防カード 50周年記念ver.」
を配布しております(全6種)。



富士砂防事務所HP

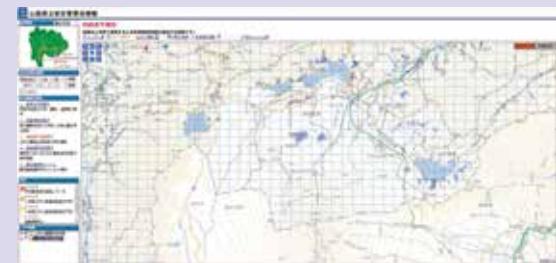
土砂災害から命を守るために □「目頃の備え」と「早めの避難」自らの命を守る行動を取りましょう!!

静岡県と山梨県では、頻発化、激甚化する土砂災害から県民を守るために、様々な取組を行っています。各県で発信しているツールを用いて「土砂災害警戒区域」や「土砂災害警戒情報」を調べ、日頃から『自らの命は自らで守る』ということを心がけましょう。

【静岡県土砂災害警戒区域・特別警戒区域マップ】 【山梨県土砂災害警戒情報システム】



土砂災害警戒
区域が全て
掲載されました!



富士山クイズ 第2弾

富士砂防事務所のホームページでは、富士山に関する様々なことを紹介しています。

その中には富士山に関するクイズもあります！

前回に続き、その中から3問を紹介するのでぜひ挑戦してみてください！

【問1】富士山の上に笠のような雲がかかると、

天気はその後どのように変化するでしょうか？

A：天気がよくなる B：そのままの天気が続く C：天気が悪くなる

【問2】富士山はたくさんの動植物がいますが、富士山にいない動物は？

A：リス B：キツネ C：サル

【問3】富士山の最も代表的な噴火口は、山頂火口です。

一般的な愛称では、何と呼ばれているでしょうか？

A：お釜 B：お鍋 C：お鉢



富士砂防事務所
マスコットキャラクター
「アマツバメ」



富士砂防事務所HP

出前講座

■10/9 富士宮市立第一中学校で出前講座を実施

富士宮市立第一中学校の1年生180名を対象とした出前講座に伺いました。コロナ対策を実施しながら、富士山噴火、歴史、防災について学んでいただきました。

生徒から、噴火時の降灰範囲について質問があるなど、身近な富士山への関心をより高める講座になりました。



■12/4 シルバー学院大学で出前講座を実施

シルバー学院大学の17名を対象とした出前講座に伺いました。

コロナ対策を実施しながら、富士山の成り立ちや噴火のしくみについて動画を交えて学んでいただきました。

後半は、溶岩流に見立てた赤い液体を富士山の模型にかけて、溶岩流の流れ方を実験する体験型学習を行いました。



●ご意見・ご感想・ご質問など、お気軽にお寄せください。

編集作成

〒418-0004 静岡県富士宮市三園平1100
TEL 0544-27-5221 FAX 0544-27-8759
E-mail cbr-fujisabo@mlit.go.jp 担当／用地課

- 富士宮砂防出張所 〒418-0103 静岡県富士宮市上井出1321-9
- 由比出張所 〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-1(清水港湾合同庁舎6階)
- 富士山北麓火山防災ステーション 〒401-0302 山梨県南都留郡富士河口湖町小立1204-1(山梨県道路公社富士山有料道路管理事務所1階)
★現場見学などについては、富士砂防事務所HPの「現場見学・出前講座」の欄をご覧ください。
★ふじあざみのバックナンバーは富士砂防事務所HPから
ご覧いただけます。

URL <https://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/>



@cbr.fujisabo



@mlit_fujisabo

協力: 静岡県 砂防課
山梨県 砂防課

TEL 0544-54-0236
TEL 054-355-1205

TEL 0555-83-5720

「ふじあざみ」は土砂災害による死者ゼロを目指し、土砂災害への理解を深め、地域防災力を高めることを目的として発行しています。

また、掲載内容等は、発行時点のものであり、今後、内容に変更等が生じる場合もあります。